

6月1日 第76号

発行人:前田 比呂志

発 行:特別養護老人ホーム白島荘 〒562-0012 箕面市白島3-5-1

TEL: 072-724-5511 FAX: 072-720-2054

ホームページ: http://www.osj.or.jp メール: hakusima@hcn.zaq.ne.jp

新緑が鮮やかな季節となりました。いよいよ新白島荘への引越しとユニット型施設への移行という大きな出来事が近づいてまいりました。現在の白島荘とは勤務時間・内容も変わり、日々その準備を進めているところです。

暑さ厳しい中での引越しとなりますので、看護科とも協力して利用者の体調管理と精神的不安の緩和に努めていきたいと思います。その為に下記の内容を介護科として取組んでいきます。



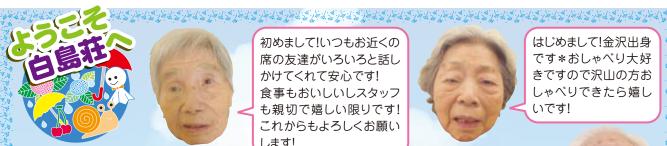
介護科長 畑 和恵

平成26年度介護科事業計画

- ①利用者の不安軽減の為、外出や荘内での映画会などを行い気分転換を図って頂きます。
- ②ユニットリーダー研修受講者が中心となり、毎月少人数制でのユニットケア研修を複数回実施していきます。その中で理念や食事・入浴・排泄に関する具体的取り組みについて学び、理解度テストで確認しながら個々の介護技術の向上を目指していきます。 24時間生活シートの見直しを行い、ケアの内容を時間毎に具体的に記載していくことで誰もが同様のケアが出来るようにしていきます。
- ③認知症ケアについては認知症介護実践研修等へ積極的に参加し、研修修了者を中心として認知症ケア委員会を立ち上げ福祉機器などを活用しながら、その効果を検証していきます。各ユニットでは衝立などで仕切りをして、利用者が一人でゆっくりと落ち着いて過ごせる環境作りを行います。また香りつきのハンドクリームを使ってハンドケアを行うなどスキンシップを深め、気持ちの安定を図っていきます。
- ④ハッピーグリーンプロジェクトのメンバーを中心に1年間の栽培計画を立て、庭園では野菜を、中庭ではレイズドベッドを活用してハーブや花を育て、車椅子利用者の方でも楽しんで頂けるようにしていきます。
- ⑤移乗用リフトの導入により安全・安楽な介護を 実践し、職員の腰痛予防に努めていきます。

白島荘介護科も新しいメンバーを迎え、気持ちも新たにより良いケアと接遇の向上を目指していきたいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。







橋岡 サクヨ様

初めまして!いつもお近くの 席の友達がいろいろと話し かけてくれて安心です! 食事もおいしいしスタッフ も親切で嬉しい限りです! これからもよろしくお願い



はじめまして!金沢出身 です*おしゃべり大好 きですので沢山の方お しゃべりできたら嬉し いです!

上村 茂子様



穂積様

趣味は読書で三国志など

の歴史ものが好きです!ど

うぞ宜しくお願いします。

グループホーム「華 の家 | からやってき ました。明るい笑顔 がとりえです。よろ しくお願いします。

山形出身です。昔は囲碁や麻雀が好きでした。耳が遠 いので大きな声で話しかけてください。

皆さん宜しくお願いします。



若かりし頃、花柳流の 日本舞踊をやっていま した。踊ることが好き なので、よろしくお願い します。

熊本 富子様



皆さんはじめまして。 印藤です。白島荘で はアートフラワーに 参加しようと思って います。よろしくお願 い致します。



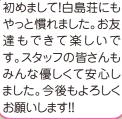
柏原 正治様

皆さん親切にして下さりま す。とても優しいです!どうぞ 宜しくお願いします。

森下 悦子様



中井 ヒサエ様







椅子用フットレスト用ベルトの製作

車椅子での移動の際、フットレストから足が落ちて危ないと思う利 用者の方に、「フットレスト用ベルトがあったらより安全に安楽に移 動ができるようになるのにし、ふと思う事があります。その職員の声 に、「布があったらすぐに作ってあげるよ」との優しい声を掛けて下さ

り、いつも衣類補修などのボランティアで来て くださっている2名のボランティアさんにフッ トレスト用ベルトを作って頂きました。いつも 利用者の皆さまのため、白島荘のためにと何か とご協力を頂き、今回もとても素敵な手作りの フットレスト用ベルトを作って下さいました。

作って頂いたフットレスト用ベルトはボタン ではなく、マジックテープを使用することで長 さの調節が可能になるよう工夫して頂き、とて も使いやすく車椅子での移動がより安全にでき るようになりました。

いつも白島荘にボランティアで来ていただい ている皆様、本当にありがとうございます。





医 務 室 だ よ り

今年の花粉飛散量は昨年より少ないと言われていますが油断せずに対策を行いましょう。

●花粉症の予防はシャンシャ

①花粉を取り込まない。

(マスク・ゴーグルの着用、目や鼻を洗う、外出をひか える、布団クリーナーを使う)

②花粉に対抗できる身体をつくる。

(蛋白質の高い物を食べる、甘い物を食べ過ぎないようにする、規則正しい生活をする)

③医療機関へ受診する。(お薬などを服用する) 大人になって花粉症になる人が多い昨今、症状がひどくならない内に対策開始です!

●白島荘では4月より入所者の皆様の血液検査・尿検査を順次行なっています。

異常のある方には個別にお電話いたします。結果の詳細をお知りになりたい方は医務室まで声をかけて下さい。

白島荘 医務



栄養科における地域貢献への取り組み ~摂食嚥下困難な方でも食べられるお菓子作り~

栄養科では地域住民を対象とした講座を例年行っています。今年度は平成26年3月に「摂食嚥下困難な方でも食べやすく、簡単に作れるお菓子」をテーマとして、グループホーム華の家の利用者と地域住民の方々と協力して、「抹茶ムース」と「かんたんティラミス」を作りました。本講座では明治乳業株式会社より協賛を頂き、「メイバランスムースミックス」という栄養補助食品を使用致しました。主に食欲不振や低栄養状態等の際に使用する栄養補助食品をよりおいしく召し上がって頂くために、「メイバランスムースミックス」をアレンジして「抹茶ムース」を作りました。作り方はお湯に粉末状の「メイバランスムースミックス」を溶かして、料理用の抹茶パウダーを混ぜるだけのという簡単レシピでした。

「かんたんティラミス」の材料の特徴は生卵を使用せず、スーパーでよく売られている「すずかすてら」を使用しているところです。「すずかすてら」を手でほぐし、コーヒーシロップをかけることで適当な水分を含み、摂食嚥下が困難な方でも食べやすくなるように調理を工夫しました。

試食会ではおいしいというご意見をたくさん頂き、華の家の利用者や地域住民の皆様に喜んで頂くことができました。本講座で頂いた様々なご意見を生かして、当施設の食事サービスのさらなる充実を図り、今後も栄養講座を実施することで、微力ではありますが地域の方々に貢献できるように努めて参ります。 栄養科



企業秘をもなき話

寒い冬がやっと終わり、暖かい季節になってまいりました。皆様、季節の変わり目ですが体調は崩されておりませんか?利用者

におかれましては、職員一同温度管理等こまめに行い、快適に過ごしていただくよう留意してまいります。 毎年利用者には様々な行事に参加して頂いているのですが、4 月は 1 日に花見を行いました。現、白島荘には桜木が何本も植えてあり花見ができる場所があります。その場所にお菓子やジュースを持ち込んで、桜の観賞をしながら季節を感じて頂きました。お花見当日は暖かく絶好のお花見日和であったと思います。普段、行事を好まれない男性利用者もお花見をしている事を聞くと「久しぶりに桜を観たいから行ってみようかな」と参加してくださいました。この日はジュース、お茶のみ用意しておりましたので「お酒が呑みたくなるな」と笑って話される利用者もおられました。

今後も様々な行事を考えておりますので、利用者に楽しんで頂ける様 職員一同精進してまいります。

の家」通信

桜の季節と共に、グループホーム「華の家」ではたくさんの外出・行事がありました。

4月5日(土)には萱野東小福祉会、石丸地区のいきいきサロンが「華の家」南側ピロティで行なわれました。「華の家」利用者、デイ利用者も全員参加で地域の皆様をお迎えして、自己紹介ゲーム、体操、お茶とお菓子を食べながら、楽しいひと時を持ちました。冒頭のご挨拶の中で、建て替え後の白島荘の概要について副施設長より説明を致しました際、ご参加の皆様が熱心に頷きながら聴いておられ、地域の関心の高さが伺えました。

4月9日(水)には萱野東福祉会、白島地区の「扇の会(いきいきサロン)」に参加しました。白島





華の家近況

公園の桜吹雪の舞い散る中で、地域の高齢者の皆様とお弁当をいただきながら、交流の時を過ごしました。

この二つは「華の家」にとって、すっかり年間の恒例行事となりました。建て替え後は施設内に地域交流スペースが設けられますので、そちらも有効活用しながら、今後も両地区の皆様と交流を続けて参ります。

更に、近所の公園、どんと山祭り(めんぎょ)、れんげ祭り等、春の風に吹かれながらお出かけも活発にしています。そうした日々の様子は、華の家ブログに載せておりますのでぜひご覧下さい。(「華の家ブログ」「白島荘ブログ」等で検索していただければご覧いただけます。)



光明の部ケアセンター新

高齢者デイサービスの紹介

毎月行なわれる、イベント食や実際に調理を行うおやつレクなどに楽しんで いただける催しを企画しています。制作活動で現在進行中のものは人形作り です。真剣な表情で針を進めていかれて、一歩ずつ完成に近づいていっていま す。そのクオリティーの高さに感服してしまいます。

これからも皆様に満足していただけるように職員一同、頑張りますので、光明の郷 デイサービスセンターを宜しくお願い致します。

体験利用・見学は随時受け付けておりますので、お気軽にご連絡ください。







小規模多機能「ひねもす」

ひねもすでは、四季折々、外出企画などを実施し、皆様に喜んで頂いております。 それに加えて工場見学や動物園、外食などの企画も盛り込んでいきたいと思っ ております。

今年度、新たなレクレーションに取り組むためにもスタッフのアイデアを募り、 利用者と共に楽しみながら作品作りを行っています。それぞれのお好きなことや 得意なことなど、思い思いに過ごして頂ければと思っております。

また、歌を歌うことがお好きな方が多くいらっしゃるので、目指せ!!コーラスク







ラブ!!を結成したいと 思っております。

ひとりひとりの思いにそっと寄り添える、そんなひね もすを目指し取り組んでいきます。

見学・相談、無料体験など随時行っておりますので、お 気軽にお問い合わせ下さい。

地域活動支援センターの紹介

3階の障がい者の広場の活動を紹介します。

東京よりお客様を迎えました。シンガーソングライターのパールさん です。みんなの前で力強い歌声を聴かせていただきました。当日は焼 きたて「お好み焼き」の日で、大阪名物「御飯にお好み焼き」定 食にびっくりされておられました。

仲間達からのお礼で、手話の歌をプレゼントしたり、似顔絵を 描いてプレゼントをしました。

また、春の季節の恒例の取り組みとしまして、紙芝居作りをして います。今年こそ入選しますように!!! 応援をお願いします。

春より新しい仲間が増えています。特に外国からの友達に対 し、利用者・職員で英語ブームとなっています。みんなの笑顔が あふれる障がい者デイに一度お越しください。毎月第2.4の午 後喫茶店も開店しています。











接遇向上委員会

白島荘では、利用者へのサービス向上の一環として昨年度より接 遇向上委員会を発足しました。毎月、第一火曜日に各部署のメンバー

が集まり「接遇」について、できていない事やできている事を話し合い、その中から「重点目標」を決めて実際 の現場で意識を持って取り組んでいます。

昨年度の取り組みとして「身だしなみ」「挨拶」をもう一度見直し取り組んで来ました。「身だしなみ」では、職 員の 名札着用を徹底し介護職員のスリッパ履きを禁止。「挨拶」では、立ち止まって挨拶し来荘される方々

を気持ちよくお迎えできるよう心がけ、家族とのコミュニケーショ ンを大切にしていきましょう!という取り組みを行なってきまし た。取り組んで行く中、職員1人1人の意識が少しずつ変化してい き、家族とのコミュニケーションも増えて行き情報交換も積極的に 行えるようになりました。

今年度は、新しい施設への引越しも控えていますが昨年度の成果 を継続しながら更に質の高いサービス向上へ向けて、利用者の皆様・ 家族が安心して頂けるような雰囲気作りができるよう職員の接遇向 上へ取り組んで参ります。

今後の白島荘の発展の為にも、利用者、家族、お気づきの点がござ いましたらいつでも職員へお申しつけ下さい。



白島荘は、生まれ変わります!! 施設だけではなく、職員1人1人が!!

D



総括介護職員:奥作 かおり

帰ってきました。白島荘へ。グル プホームは初めての経験ですが、 建て替えの時期にあたり、少しでも 利用者の皆様が安心して生活でき るよう頑張ります。よろしくお願い 致します。



主任介護職員: 大西 正乘

皆様こんにちは、大西正乘と申し ます。早く白島荘での仕事にも慣れ て、皆様とたくさんお話がしたいと思 います。

よろしくお願いします。



介護職員:原田 奈津美

3月より入職しました原田奈津美と 申します。利用者に安心して暮らして 頂けるように頑張ります。

よろしくお願いします。





内部異動職員

鎌田 聡子 ・・・ 白島荘 特養介護職員

→ 光明の郷デイサービスセンター 生活相談員兼介護職員

甲田 義弘 ・・・ 光明の郷デイサービスセンター → 白島荘 特養介護職員

村田千枝子・・・退職 転出·退職職員

岸本 りえ ・・・ 南茨木デイサービスセンター 生活相談員

見学・受付について

○入所、ご利用についてのご相談なども 含め、お気軽にお越しください。な お、見学をご希望される方は事前にお 電話にてご予約いただいた上、お越し くださいますようお願い致します。特 別養護老人ホーム以外にもデイサービ スセンターやケアマネージャー、ホー ムヘルパーなどのご相談、ご利用につ いてなども、まずはお電話下さい。

③ お問い合わせ ◎

2 072 - 724 - 5511

担当:大久保・大野

編集後記

新しい白島荘になる前の最後の機関 紙になります。新人職員の紹介など現 在の白島荘での取り組みなどを紹介 させて頂きました。次回、機関紙は建 替え後の白島荘での機関紙になりま す。建替え、引越しまでもう少しです。 利用者の皆さんに安心して引越 し、生活できるよう職員一同 精進してまいります。次回 は新白島荘の様子をご 紹介させていただきま すので、お楽しみに。